

内道西遺跡 発掘調査

さいたま市教育委員会

橋本 玲未



内道西遺跡の位置

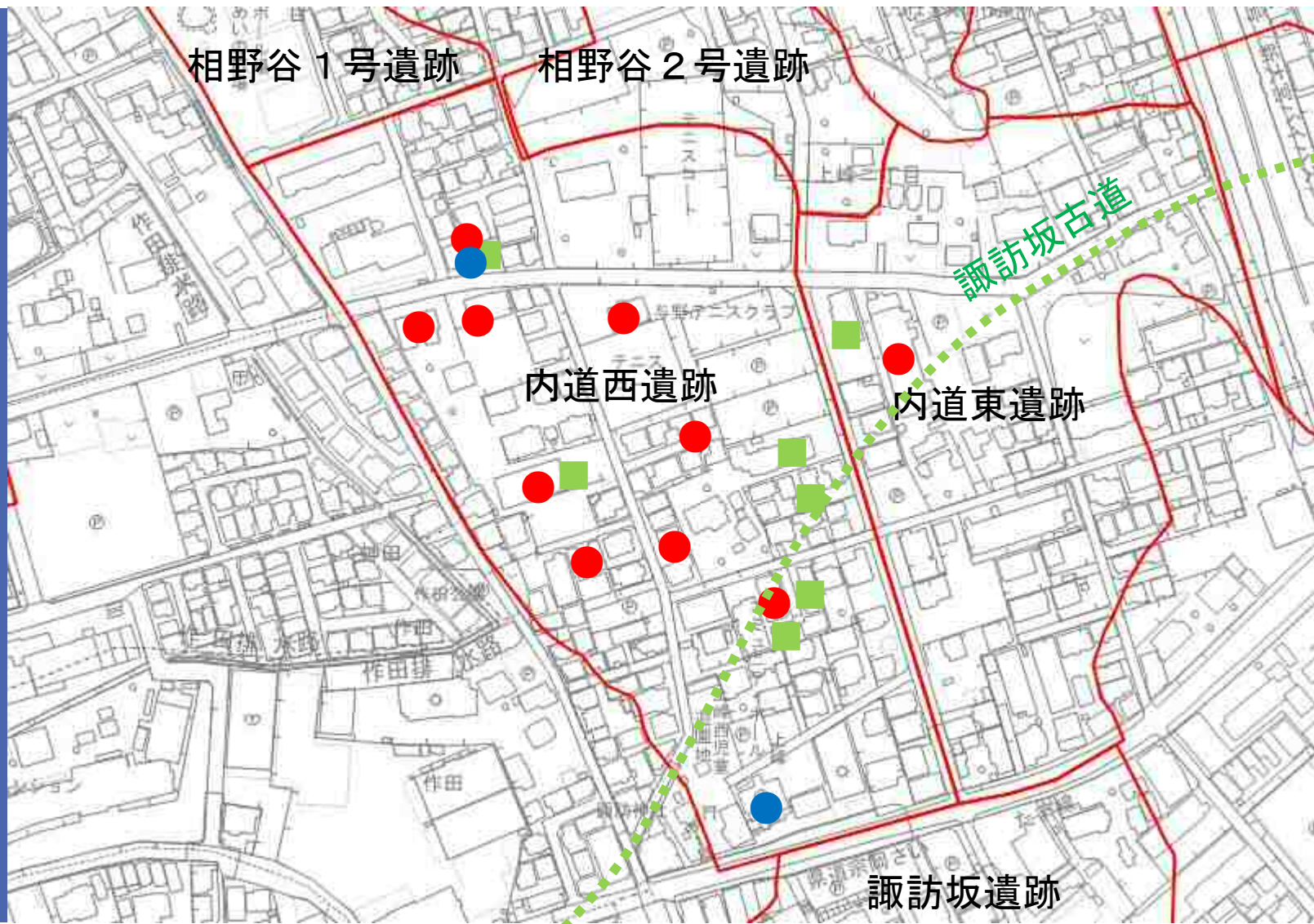


調査地点

● 縄文

● 弥生

■ 古代



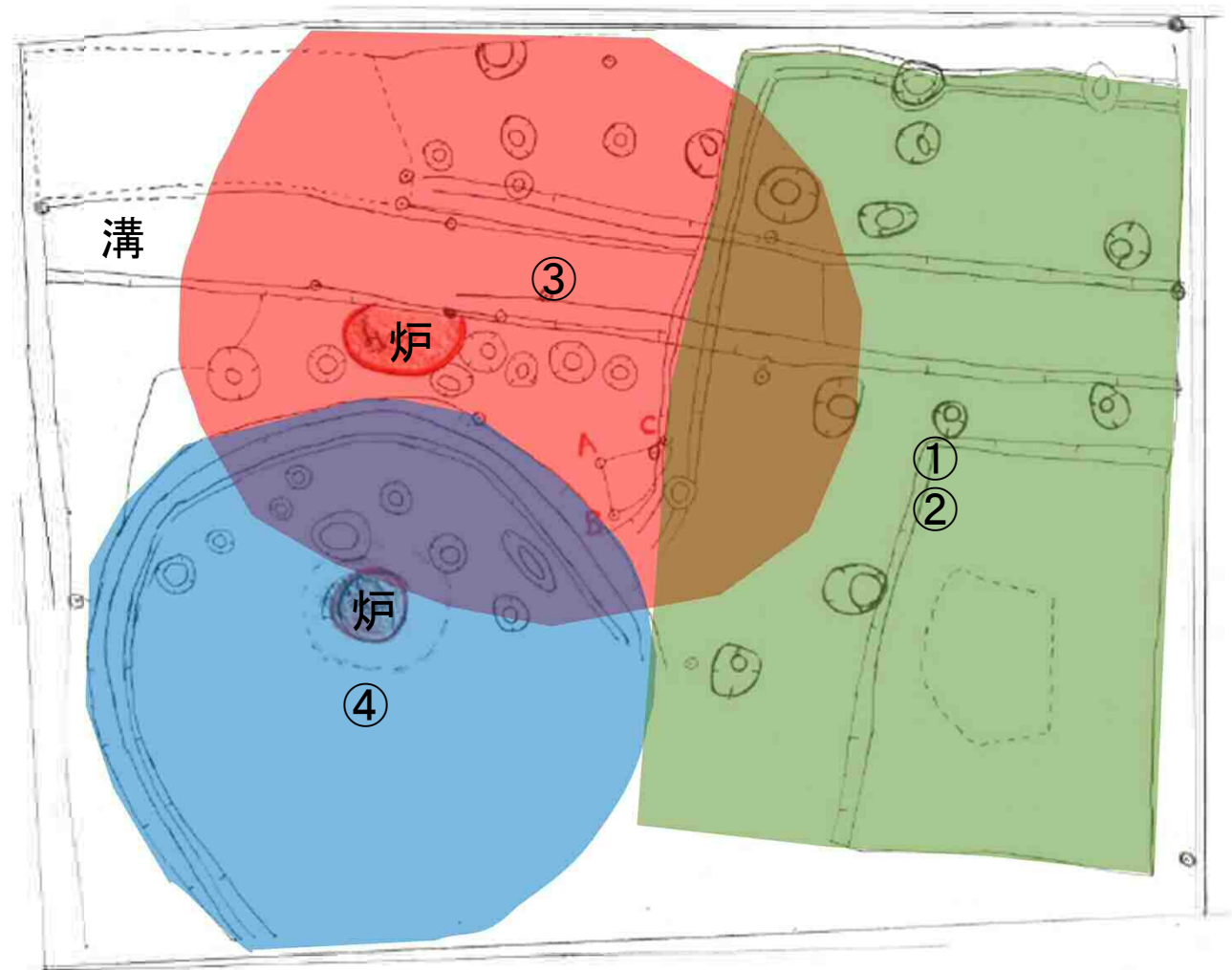
検出遺構

内道西遺跡 第7次調査

住居跡 3軒

- ・ 第1・2号住居跡
古墳時代の竪穴式住居跡
- ・ 第3号住居跡？
縄文時代中期の炉跡及び
ピット群（柱穴）
- ・ 第4号住居跡
弥生時代の竪穴式住居跡

溝（中世以降）



中世以降

溝 1 条を確認。

- ・ 古墳時代の住居跡や縄文時代の炉跡を切っている



古墳時代

竪穴式住居跡 1 軒（第 2 号住居跡）を確認。

- ・ 南東部（床面が一段低い部分）は、調査時には第 1 号住居跡としていたが、柱穴等はなく、性格不明の竪穴状遺構とみられる
- ・ 出土土器は縄文時代が多いが古墳時代の土師器もみられる
- ・



竪穴状遺構

弥生時代

竪穴式住居跡 1 軒（第 4 号住居跡）を確認。

- ・ 残存部分の掘り込みの深さは約 60 cm
- ・ 出土土器は縄文時代が多く、弥生時代の遺物はわずか
- ・ 中央よりやや北側の床面に炉跡を検出



弥生時代

竪穴式住居跡 1 軒（第 4 号住居跡）を確認。

- ・ 残存部分の掘り込みの深さは約 60 cm
- ・ 出土土器は縄文時代が多く、弥生時代の遺物はわずか
- ・ 中央よりやや北側の床面に炉跡を検出



縄文時代

炉跡、柱穴、
土器が埋没した土坑を確認。

- ・ 炉跡の北半分はより新しい溝に壊されていた
- ・ 土坑の土器は縄文時代中期

1) 上部を削られてしまった
竪穴式住居？

2) 竪穴式住居のような掘り
込みを持たない平地式住居？



縄文時代

土器が埋没した土坑
(第1号土坑)



縄文時代

炉跡のようす



調査の成果

- ・ 縄文・弥生・古墳の3時期の遺跡を同時に確認
- ・ 弥生時代の遺跡が北に広がることが判明
- ・ 古墳時代の遺跡が西に広がることが判明（神田方面への脇道沿い？）

